

(案) 座学研修の研修科目及び研修内容

NO	研 修 科 目	研修内容	研修時間
1.	消費者行政の現状	大分県の消費者行政について	1.5
2.	契約の仕組みと消費生活	契約につき、法的意義等の理解	1.5
3.	消費者事件のはじまりから解決まで	消費者紛争の契機や解決手段	1.5
4.	消費者相談を受ける際のポイント	相談業務における留意点の理解	1.5
5.	最近の相談事例とその解決	日々変わる消費者被害の実情等	1.5
6.	消費生活相談に必要な民法・消費者契約法の知識	相談に必要な法的必要に知識	2.0
7.	民法・消費者契約法を活用した相談対応	具体的活用法の理解	2.0
8.	消費生活相談に必要な特定商取引法の知識	相談に必要な法的必要に知識	2.0
9.	特定商取引法を活用した相談対応	具体的活用法の理解	2.0
10.	消費生活相談に必要な割賦販売法の知識	相談に必要な法的必要に知識	2.0
11.	割賦販売法を活用した相談対応	具体的活用法の理解	2.0
12.	多重債務問題解決に必要な法律知識	相談に必要な債務整理手法等	2.0
13.	多重債務問題の現状と相談ポイント	多重債務相談の留意点の理解	2.0
14.	高齢者・障がい者の消費者相談の特徴とその対策	高齢者等の特有な問題の理解	2.0
15.	金融サービス、保険契約の相談に必要な法律知識	被害に対する対処法の法的知識	2.0
16.	大分県における消費者相談の特徴とその対策	県下の消費者被害の内容把握等	2.0
17.	情報通信サービス関連の相談に必要な法律知識	被害に対する対処法の法的知識	1.5
18.	消費生活相談員の役割と現状	社会における相談員の役割	1.5
19.	現場相談員との意見交換会	相談員に具体的な興味をもってもらう	1.5